

先生に添削してもらおう！

# 読者参加型 論作文誌上添削ゼミナール

読者からのテーマに沿った投稿原稿を基に、鈴木先生が添削をして  
くれる当連載。あなたの論作文をぜひ診てもらおう！



添削・監修講師  
鈴木一男先生  
Kazuo Suzuki

東京都立教育研究所統括指導主事・部長、  
公立学校校長、東京都教職員研修センター  
教育経営課教授を歴任。法政大学理工学部・  
生命科学部兼任講師としても10年間勤務。

今月の学習の  
ポイント

## 学校安全・危機管理

各学校における学校安全に関する活動は、「安全教育」、「安全管理」、「組織活動」の三つから構成され、また、「災害安全（防災）」、「交通安全」、「生活安全（防犯）」の三つの領域があり、各領域の特性に応じた取組を進める必要があります。

領域	学校における安全教育の主な内容
生活安全	・登下校時における安全 ・携帯電話やインターネット等による犯罪被害防止 ・施設設備の安全と安全な環境づくり 等
交通安全	・道路の歩行、道路の横断時の安全 ・自転車乗車時の安全 ・二輪車の特性理解と乗車時の安全 等
災害安全	・火災防止と火災発生時における安全 ・地震・津波発生時における災害の理解と防災 ・風災害、落雷等の気象災害と防災 等

学校安全については、「いじめ、学校安全等に関する総合的な取組方針」（平成24年9月文部科学省）によると、次のように示しています。

・学校安全に関する教育を充実する

学校における安全教育は、安全にとって望ましい行動の変容に必要な態度や能力を育てることを目指して教育活動全体を通じて行うものである。このため、日常生活を

安全に営むために必要な知識や技能を習得させる安全教育と、それらを実生活に応用し、常に安全な行動がとれるようにしていくための安全指導の充実を図る。（以下省略）

学校では、自転車等の乗り方の交通安全教室、消火器の操作を学ぶ消火訓練教室等を計画的、組織的に行っております。

「学校安全の推進に関する計画」（平成24年4月文部科学省）では、「Ⅱ 学校安全を推進するための方策 のⅠ安全に関する教育の充実方策」として、次のように示しています。

学校に求められる役割として第一に挙げられるのは、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校の教育活動全体において行われる総合的な安全教育によって、児童生徒等自身に安全を守るための能力を身に付けさせることである。（省略有）

学校では、不審者への対応訓練教室、地震や火災の避難訓練等を年間の中で計画的に実施しております。

児童生徒が自ら判断し、安全を守るため能力や態度を身につける必要があります。

### ●要項

- ・横書き400字詰め原稿用紙2枚
- ・封筒の表書きに「〇月号分」と明記
- ・別紙に住所／氏名（ふりがな）／年齢／性別／職業（大学生の場合は大学名も）／志望県・志望校種・教科／電話番号／E-mailアドレスを明記

### ●テーマ・締切

#### 7月号「いじめ防止の指導」

いじめが大きな問題となっています。いじめはどの学校にも起こり得ることを踏まえ、あなたは、いじめの防止やいじめ問題解決のために、どのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。

締切：4月13日（木）

### ●送付先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 「教職課程」論作文係

論作文  
募集中!

#### 8月号「思考力・判断力・表現力」の育成

これからの時代を担う子どもたちに「思考力・判断力・表現力」の育成が求められています。あなたはその育成のために、授業でどのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。

締切：5月15日（月）